

海老連だより

第 89 号

発行所
海田町日の出町 2-35
海田町福祉センター内
海田町老人クラブ連合会

責任者
渡 邊 善 隆

全国優良老人クラブ

表彰授賞

百組寿クラブ 林 美 男

この度、海田町老人クラブ連合会の
 推挙により広島県老人クラブ連合会が
 過去五年間の実績を認め全国老人ク
 ラブ連合会に推選、実績を認められて昨
 年十一月に「全国優良老人クラブ」と
 して栄えある表彰授賞となりました。
 当百組寿クラブは昭和四十五年九月
 に設立され五十年を迎えました。
 五十周年祝賀に合わせて全国表彰の
 榮譽を賜り当クラブは二重の喜びとな
 りました。
 表彰授賞に
 当ってクラブ
 の基礎を築い
 た先人を始め
 これを引き継
 いできた現役
 員を始め会員
 の平素からの
 協力活動の賜
 物と感謝して
 おります。



今後現況に満足せず組織を堅持し
 当クラブの会規である会員相互の親睦
 をはかり健康を豊かにして福祉の増進
 を目標に地域に貢献できる老人クラブ
 を目指したいと思っています。

写真は参与の町議宗像啓之、自治会
 長神田一之、官馬恒夫をはじめ役員一
 同で表彰授賞を祝った写真です。

日帰り研修旅行

成本わかば会
佐々木 貞広

令和二年十一月十九日(木曜日)コ
 ロナ禍の中、感染拡大防止のために延
 期されていた日帰り研修旅行に、よう
 やく行くことになりました。

密を避けるために二人用座席に一名
 乗車のため、バス四台で三次方面へ約
 一時間余り走り、三次もののけミュー
 ジアムにつきました。

妖怪という言葉(もののけ・天狗)
 等の記録が存在し、妖怪物語とともに
 絵巻や焼き物など約五千点が、妖怪研
 究家湯本豪一氏によって寄贈されたも
 のだそうです。

疫病を封じる妖怪アマビエもあり、
 一日も早くコロナが終息するようにと
 念じております。懐かしいSL列車も
 飾ってありました。

この後、三次ワイナリーに寄り昼食
 です。マスクをかけ沢山の話は出来ま
 せんでしたが、美味しく戴き後はワイ
 ンの試飲とお土
 産選びです。

この後は、平
 田観光農園でり
 んご狩りです。
 もう終わりのな
 か、りんごも少
 なく感じました。

最後に湖畔の
 郷「福富」によ
 り帰路についま
 した。とてもい
 い天気にも恵ま
 れた。

沢山のお土産を
 戴き、楽しい一
 日を過ごす事が
 できて、大変嬉
 しく思っております。

これも海老連
 の皆様の協力に
 よるものと感謝
 しております。本
 当にありがとうございました。



単位クラブの紹介

西長寿会

百本 邦子

西長寿会は、昭和四十五年会員五十
 名で自治会を母体として発足し、現在
 男性三十七名・女性五十名の計八十七
 名の会員で活動しています。

会員相互の親睦と、協力して明るい
 地域社会の形成に貢献することを活動
 理念としています。

例年の活動計画は

- 四月 定期総会
- 五月 日帰り旅行
- 六月 グラウンドゴルフ大会
- 七月 社会奉仕 公園の除草作業
- 九月 社会奉仕 公園の除草作業
- 友愛訪問(高齢会員訪問)
- 十月 教養講座開催
- 十一月 グラウンドゴルフ大会
- 十二月 お楽しみ忘年会
- 一月 新年会

その他、週二回グラウンドゴルフの
 練習・自治会一〇〇歳体操参加・海老
 連開催事業の参加・自治会の諸行事へ
 の協力参加等です。

ただ、残念なことに新型コロナウイ
 ルス感染症の蔓延防止のため、今年度
 は公園の除草作業とグラウンドゴルフ
 大会と高齢会員への友愛訪問の行事し
 か実施できず、本来の会の目的である
 会員相互の親睦も図れず、大変残念な
 年度であったと思いますが、試行錯誤

を重ねながら進めた会の運営を温かく見守り、理解をくださった会員の協力・支援に感謝し、この経験と知恵が将来、生かされて役立つことがあると前向きに捉えています。

広域的に活動できる場の拡充、介護保険制度による医療福祉施設の利用、ネット社会の繋り等、コミュニティの在り方も予測以上の広がりや急速度で進展しており、西長寿会も超高齢化が進み名前だけの会員が増加し、会員数も減少気味です。

新規会員加入促進に力を入れていますが、魅力的なキャッチフレーズの決定打がなく悪戦苦闘しているのが現状です。

役員一同、いつか皆様に魅力ある会と認識頂き、次世代にバトンを渡すのが責務と日々頑張っています。

写真は、昨年度開催した行事の様子で、和気あいあいと楽しく活動しています。



東長寿会

後原 宏

東長寿会が存在する東地区は、熊野町に通じる新峠道周辺に海田町総合公園、古峠通りには町営キャンプ場が存在し、眼下には海田湾、晴れた日には宮島沿線が展望できる自然に恵まれた所です。東長寿会の歴史は、昭和四十年頃少人数で老人会として発足後、平成十年に長寿会規約を作成し東長寿会として、本格的にクラブ活動を再開し現在に至っています。

現在の会員数は男性三十五名、女性二十二名、計五十七名。平均年齢は七十七・三歳で構成されています。

◇主な活動内容として

- ①定期総会、役員会の開催
- ②会員相互の親睦を図るため新年会。お花見会及び忘年会の開催
- ③東自治会会館内外の清掃、海田総合公園及び町営キャンプ場周辺空き缶等の回収
- ④長寿会グラウンドゴルフ大会開催
- ⑤海田町老人クラブ連合会行事へ参加

東地区の会員には、兼業農家が多く春と秋の農繁期の行事は、その都度調整し全員が参加できるよう努めている。

◇その他の参加行事は

東長寿会は、協力して明るい地域社会の形成に貢献するために、東自治会や子供会の行事に積極的に参加し、又熟練者の指導のもと伝統行事の伝承に務めています。

- ①自治会主催のグラウンドゴルフ大会
 - ②秋祭り子供神輿造り
 - ③月一回のいきいきサロン
 - ④週一回の百歳体操教室
 - ⑤とんど祭り
 - ⑥そうめん流し
 - ⑦地域の大山祇神社祭りしめ縄づくり
- 毎年以上の様な行事に参加し会員の協力のもと頑張っていますが、令和二年度は殆ど行事が新型コロナウイルス感染症の影響により感染防止対策として中止になりました。一日も早く新型コロナウイルス感染症が終結し、通常の生活が出来る事を願うばかりです。
- 写真は、海田総合公園での「お花見会」の集合写真です。



百組寿クラブ

林 美男

百組寿クラブは昭和四十五年に設立され昨年九月に五十年を迎えました。現在在籍会員は八十名です。当クラブは会規として毎月一回以上の集いを目標に活動しており主催事業は年間十五回以上行なっております。

定例事業

- 四月 定期総会
- 五月 G G 大会
- 六月 教養講座
- 七月 G G 大会
- 八月 教養講座
- 九月 清掃奉仕 (神社)
- 友愛訪問
- 清掃奉仕 (公園)
- 十月 世代間交流
- 十一月 親睦旅行
- 十二月 忘年会
- 一月 初詣
- 二月 教養講座
- 三月 懇親会
- (不定期) 役員会 二回
- ふれあい事業 二回

その他参列事業

海老連 G G 大会他 六回

自治会事業 四回

近年高齢者支援事業として七十五歳以上及び一人暮らしの訪問安否確認を当幹事が月二回行ない社協発行のあじさい新聞を配布しております。

又、体力増進維持するため町推奨の



百歳体操をはじめグラウンドゴルフ、クロリテイ競技等スポーツを毎週五回行なって健康を保つよう努めています。近年当クラブも高齢化が進んで会員の約半数が八十歳以上です。毎年加入者はおられませんが会員減となっており、会員減は高齢化による減少が原因です。過去十三年間でお亡くなりになった会員は二十九名、退会者は十六名、計四十五名です。現状では会員の減少は免れません。減少防止を計るため思案しているところです。写真は定例教養講座です。



さわやかクラブ

渡邊善隆

さわやかクラブは三迫一丁目の汁免自治会内に設立されております。自治

会と海老連の諸行事への参加や汁免子供会との交流活動にも取り組みながらふれあい交流を大切にして、自他ともに福祉の増進に努めております。

クラブの構成と活動状況

現在会員数は四十六名で男性が二十六名・女性が二十名で構成しています。会費は年間一〇〇〇円で運営費に充てております。尚、九十歳以上の方からは会費は頂いておりません。

年間の活動内容は一月・二月・八月を除き毎週月曜日と木曜日にグラウンドゴルフの練習試合を実施。そして、毎月水曜日は、いきいき百歳体操を実施しております。(但し第四週目の水曜日は除く)

☆四月お花見会、グラウンドゴルフ大会、定期総会☆五月ふれあい日帰り旅行☆六月お楽しみ会、子供会と共に友愛訪問(エバーグリーンホーム)☆七月、八月子供会の朝のラジオ体操に参加☆九月三迫公園草取り、お楽しみ会☆十一月世代間交流グラウンドゴルフ大会☆十二月奉仕作業(通学路の清掃)☆一月新年の集い☆二月お楽しみ会☆三月会計監査

以上の様に年間計画を立案してまいりましたが、コロナ禍によって殆どの活動の自粛を余儀なくされました。

グラウンドゴルフの練習試合といきいき百歳体操は、四月中旬から五月末まで中止。さらに、いきいき百歳体操は十二月十五日から二月二十一日迄中止。

実施出来たふれあい活動は、春のグ

ラウンドゴルフ大会と急遽十二月にお楽しみ会を開催して、会員の中山さんに手品を披露して頂き、楽しい年の瀬を過ごし、一月に新年の集いを開催したところです。

そして、奉仕活動は九月三日に三迫公園の草取り、六月十五日と十二月三日に海田南小学校通学路の清掃を実施しております。

例年通りの活動を展開するためには、世の中を一変させた新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息する事を祈るばかりです。

写真は四月二日のグラウンドゴルフ大会です。



また！また！優勝

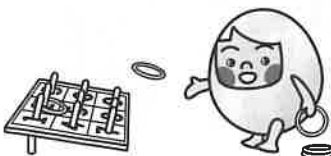
誠友クラブ 藤田 美智子



令和二年十一月十五日海老連のクロリテイ大会で、見事優勝してしまいました。何と全試合で二〇〇点超えの成績で、私達三人も驚いて運がよかったですねと思っていました。

ところが前年も誠友クラブは優勝して海老連だよりに、その時の喜びを投稿したことを思い出しました。来年は誠友クラブとは当たりたくないねと言われるぐらい頑張ります。

いつもの事ですが、役員さんやお手伝いの方々々に感謝しています。有難う御座いました。



海老連主催

春季GG大会優勝の喜び

あさひ熟年クラブ 山本 隆

★大会成績表

総合優勝	あさひ熟年クラブ A	163
準優勝	蟹原たんぽぽ会 A	164
第三位	西浜長命会 A	169
第四位	国信百寿会	170

●Aコート

優勝	あさひ熟年クラブ A	163
準優勝	砂走百寿会 C	171
第三位	コスモスの会	179

●Bコート

優勝	蟹原たんぽぽ会 A	164
準優勝	西浜長命会 A	169
第三位	国信百寿会	170

令和三年三月二十日、春季GG大会が海田中学校グラウンドで、渡邊会長挨拶、西田海田町長来賓挨拶及び始球式に始まり実施されました。

当日は午前中より雨が降る天気予報にもかかわらず、大勢(四十三チーム、二五八名)参加の中、念願の優勝が得意選手一同大変喜んでいきます。

GGは実力より、運の方が強いと言われていますが、あさひ熟年クラブAチーム少し運がありチームワークの良さが良い結果になったと思います。あさひ熟年クラブでは健康



で楽しく生きる仲間づくりを目標に週二回、火曜日(総合公園)・金曜日(寺迫コミュニティ広場)で行っています。火曜日は会費は取らずトマリが入ると百円寄付して、その金で運営し、毎月成績上位者に賞金として渡しています。全員が優勝出来る機会がある様ハンディキャップ制を採用し、賞金受賞者はハンディキャップが減少する仕組みです。これが毎月皆さんの刺激になり、実力もついているのではないかと思います。金曜日は会費・成績も取らず楽しく、練習に励んでいます。最後になりましたが、今回の大会運営その他準備等でご苦労された海老連の役員の皆様、何時もお忙しい中有難うございます。今後とも宜しくお願い致します。本当に有難うございました。

脳トレに挑戦してみよう

石原ひばり会 片山 富夫

外出自粛の日々、趣を変えてみる

・梅一輪一輪ほどの暖かさ

・春の海日ねもすのたりのたりかな

・柿食べば鐘が鳴るなり法隆寺

・五月雨を集めて早し最上川

・古池や蛙飛び込む水の音

・雀の子そこのけそこのけ 御馬が通る

・荒海や佐渡に横たふ天の川

・大海の磯もどろに寄する波 割れて砕けて裂けて散るかも

・秋来ぬと目には さやかに見えねども

・風の音にぞ驚かれぬる

・行く秋の大和の国の薬師寺の塔の上なる一ひらの雲

・これやこの行くも帰るも 別れては知るも知らぬも

・逢坂の関 会員各位に話題が一つ増えたときみたい。

宣言

我が国では、少子高齢化が進み、人口減少が本格化するなかで、引き続き社会の活力を維持・増進していくことが重要な課題となっています。

そのため、国においては、高齢者や子ども、障害のある人々などあらゆる住民が意欲と自らの能力に応じて役割をもち、相互に支え合いながら、地域、暮らし、生きがいと共に築きあげていく「地域共生社会」の実現に向け、法改正のもとに取り組みをすすめていくことの動きにあります。

そのようななかで、高齢者の当事者団体である全国の老人クラブが、主体的、積極的に社会参加を働きかけ、健康づくりや地域づくりに努め、貢献していくことは、きわめて意義のあることです。

とりわけ、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大という、かつて経験したことのない災禍におかれている今日、感染防止のための「新しい生活様式」を取り入れながら、創意工夫を凝らして多様なクラブ活動と互助活動を推進していくことが期待されています。

私たち老人クラブ会員は、「のぼさう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の重点事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、高齢者の社会参加を働きかけ仲間づくりの輪を広げます
- 一、健康づくり・フレイル(虚弱)予防で元氣高齢者をめざします
- 一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支え合い活動に努めます
- 一、高齢者の尊厳が守られる諸制度・地域共生社会の実現をめざします

令和二年十一月十八日 第四十九回 全国老人クラブ大会